

普及現地情報

発信年月日：令和元年(2019年)9月5日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C19025
部門分類：130(工芸・特用作物)
発信者名：濱谷、竹若、野村

茶生産青年の「お茶を見る」力を競う！

8月22日、農業技術振興センター茶業指導所において若手茶生産者で組織する滋賀県茶生産青年協議会が、全国茶審査技術競技会(静岡大会)(以下「全国大会」という。)への参加選手を選抜するために県予選会を実施しました。当課は若手茶生産者の鑑定審査技術の向上に向け、指導・助言を行いました。

この競技会は、茶生産青年の茶鑑定審査技術の向上を図ることを目的に、全国お茶まつりの関連行事として毎年開催されています。予選会には16名の生産者が参加し、全国大会と同じ方法で外観や煎出した茶から生産地や品種を判別するなどの鑑定審査の技術を競いました。当協議会による厳正な審査に基づき、成績上位5名を県代表に選びました。今年度の競技内容の難易度は高く、参加者からは「今年は例年より煎出液の産地間差が少なく、判別に苦労した。」との声が聞かれました。

今年の代表選手は過去に数回出場しているベテランから出場経験が少ない新規就農者の方まで幅広い層の選抜となりました。今年の全国大会は、11月15日に静岡県で開催されます。

茶の鑑定は五感を駆使して良否・特徴を判別するもので、生産者にとっては良質茶生産のために習得すべき重要な技術です。全国大会までに数回練習会を行うこととしており、当課は今後も茶生産青年の審査技術の向上に向け支援します。



予選会の審査の様子